



# The Bamboo Shoots

～地方季刊新聞～  
大和高田・リズモー都市友好協会 発行  
2018年 春号

No.174

連絡先：大和高田・リズモー都市友好協会

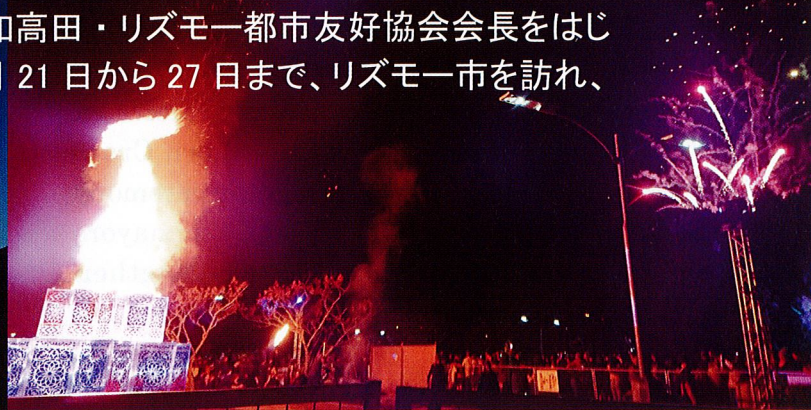
TEL：0745-22-1101

<http://www.city.yamatotakada.nara.jp/lismore/>

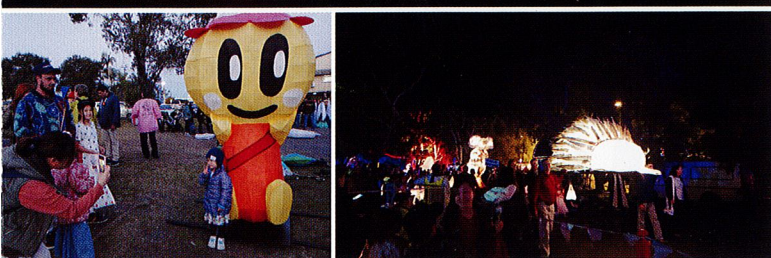
このバンブーシューツ(筍)が、大和高田市とリズモー市の情報交換に役立つ立派な竹に成長しますように

## リズモーで姉妹都市交流 55 周年をお祝い

1963年から始まった、大和高田市とリズモー市との姉妹都市交流は、今年で55年目を迎えました。大和高田市長、大和高田・リズモー都市友好協会会長をはじめとした、訪問団11名は、2018年6月21日から27日まで、リズモー市を訪れ、記念行事に参加しました



リズモー市で行われる1年間のイベントの中で、最も大きなイベントが、「リズモー・ランタンパレード」です。6月23日に訪問団は、そのパレードに参加しました。リズモー市が作成した大和高田市マスコットキャラクター「みくちゃん」の大きなランタンを、みんなでかつぎ、市内のパレードコースを歩きました。沿道にはたくさんの見物客が集まり、幻想的な光を放つランタンの行進を楽しみました。パレードの終着地点ではファイヤーショーが行われました。また、たくさんの花火が、満天の星空の下を彩りました。



### リズモーにみくちゃん登場

ランタンパレードのゴールとなる会場周辺では、屋台が出たり、舞台上でショーが行われるなど、イベントが盛りだくさんでした。大和高田市マスコットキャラクター「みくちゃん」も、子どもたちとふれあいました。







6月22日(金)

姉妹都市提携盟約の再確認

リズモー市サザンクロス大学内で、大和高田市訪問団を歓迎する夕食会が行われました。姉妹都市提携の再確認調印が行われ、これから先の交流と相互の理解を約束しました。



6月25日(月)

学校などを訪問

プレスクールや、磐園小学校と姉妹校を締結している小学校などを訪問しました。プレスクールでは「みくちゃん」が登場し、子どもたちと交流しました。

## 大和高田市からリズモー市への派遣学生決定

大和高田市からリズモー市への派遣学生が決定しました。随行する高田西中学校の福岡教諭と共に、次の5名の学生が7月26日から8月10日まで、リズモー市を訪問します。



宗像真里奈

リズモー市への派遣学生へ志願した理由は、家族がいない、英語しか通じないという追い込まれた状況で、いかに自分を成長させられるのか試したいからです。機会をもらったからには、大和高田市の魅力を伝えるのはもちろん、さまざまな経験をしたいです。5人で力を合わせ、素晴らしい学生だったと言ってもらえるようにがんばりたいです。



植野百音

2年前、私の家にリズモー市からの学生がホームステイをしました。彼女から多くの話を聞き、実際に見聞きし、体験したいと思い志望しました。うまく伝えられるか不安もありますが、大和高田市について知ってもらい、興味を持ってもらえるように、両市の架け橋になりたいです。姉妹都市交流55周年記念の年の派遣で、友好を深められるように努めます。



上川真穂

リズモー市への派遣学生として選ばれ、とても嬉しく感じます。自身の将来のためにも、今回の派遣を良いものにしたいです。さらに、リズモーの人たちに大和高田市の良さを伝え、帰国したのちには、リズモーの良さを大和高田市の人たちに伝えることができれば良いと考えています。



芳川愛華

この交換留学に応募しようと思った理由は、日本とリズモー市の文化や生活習慣の違いを学びたいと思ったからです。大和高田市の良いところをしっかりと伝え、また、ホームステイ先のホストファミリーの人たちと、たくさんコミュニケーションをとりたいと思います。



松井美和

リズモー市を訪れるのは初めてなので、リズモー市の皆さんと交流をしたり、リズモー市の良さについて学ぶことができるのを、とても楽しみに思っています。また、大和高田市や日本の良さについても発信し、みなさんに興味を持っていただけるように頑張りたいです。



高田西中学校教諭  
福岡彬

昨年リズモー市に訪問させてもらったとき、リズモー市の人たちに温かく迎え入れてもらい、お互いの生活や文化の違いなどを交流したことを覚えています。今年度も再びリズモー市を訪れることができることを嬉しく思います。派遣学生が歴史ある姉妹都市交流の重みを感じながら、たくさんのリズモー市の人たちとの出会いを大切に、今後の生活に活かせる貴重な時間となるよう、サポートしたいと思っています。